

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 4 月 7 日
【発行】横浜市長政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp



【フランクフルト市内の学校「シュレー・アム・リード」の授業風景】

JICA 海外ボランティア派遣者が 渡辺副市長を表敬訪問しました

JICA(国際協力機構)では、開発途上地域の経済発展や復興に協力するため、1965年からこれまでに約1,000名のボランティアが世界各地に派遣されています。

今回新たに横浜から派遣される11名の方々が、渡辺副市長を表敬訪問しました。

渡辺副市長から派遣団の方々に対して、開発途上地域での国づくりに尽力される皆さんに激励の挨拶がありました。

本市からは毎年約50名の方が派遣されており、終了後も海外で活躍されている方が多くいます。25年度に副市長表敬にいらっしゃった川口莉穂さんもその一人で、横浜市と共同声明都市であるアフリカ・ベナンに赴任され、現在は企業家として現地で活躍されています。

(川口さんについては下記のwebサイトで特集記事をご覧ください)
<http://afri-quest.com/archives/9374>



アフリカンフェスティバルよこ はま 2017 が開催されました

横浜の春の風物詩でもある「アフリカンフェスティバルよこはま 2017」が、3月24日から26日にかけて、横浜赤レンガ倉庫1号館で開催されました。今回は、2006年の第1回以来、10回目の開催となりました。

アフリカ音楽を紹介するライブパフォーマンスや、大使館による各国の文化紹介など、盛りだくさんのメニューがあり、アフリカの魅力に触れ、アフリカを一層身近に感じる機会になりました。

また横浜市は、アフリカとの交流・協力事業や第7回アフリカ開発会議(TICADVII)の誘致に取り組んでいることを、パネルで紹介・PRしました。



■□□□□□□□□□□□□□□□□
**世界を目指す若者応援事業で横浜市
の高校生がフランクフルト
に留学中!**

横浜市が高校生を対象に留学を支援する制度「世界を目指す若者応援事業」を活用して、市内在住の2人の高校生(黒木豪さん、藤原道長さん)が、3月下旬から2週間フランクフルト市内の学校「シュレー・アム・リード」に留学されました。

3月23日には、フランクフルト市国際室が黒木さん、藤原さんのほか、横浜市フランクフルト事務所やフランクフルト横浜市民ネットワーク、2人のホストファミリーなど、関係者を招いた歓迎会を開き、神聖ローマ帝国の皇帝52人の肖像画が飾られている旧市庁舎内の「皇帝の間」も案内してくださいました。

その後、横浜市フランクフルト事務所を訪問し、横浜の国際戦略や企業誘致について意見交換を行いました。



(フランクフルトに留学中の高校生が訪れた旧市庁舎の「皇帝の間」)